

みどり 水土里ネットみやたけ 第18号



宮竹用水土地改良区



工事が進む宮竹用水第二発電所（能美市宮竹町地内）

・ もくじ ・

理事長あいさつ	2
第67回通常総代会開会	3
平成28年度予算内容	4
平成28年度臨時総代会開会	5
平成27年度決算報告	6
平成27年度各種土地改良事業	10
用水探検を開催しました.....	12
全国土地改良大会石川大会が開催されました	12
組合員の皆様へのお知らせ	13
これからの予定・事務局構成・標語	16



「宮ちゃん」



宮竹用水土地改良区
理事長 宮田 晋作

理事長あいさつ

組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年は暖冬の影響で、当初水不足という心配がされましたが、8月中頃から雨が降ったお陰で、実りの秋を迎えることができ、水稻作況指数は、全国平均が103のやや良、石川県は104ということで大変良かったと思います。これも水のお陰だと思って喜んでいるところです。

また昨年、白山の土砂崩れにより手取川の濁り水の問題が発生し、昨年度は9回沈砂池で約12,000 m³を排砂しました。今年度も現在までに6回、約6,000 m³排砂しており、林野庁のお話を聴きますとヤナギの枝を活用した緑化資材の散布や石の入った袋の設置のほか凝固剤を吹き付けるなど、防災工事を施工した関係で大分良くなったと思っておりますし、昨年から見ますと水の澄み具合が早くなったということも、これも防災工事の関係だと思っております。

また、国営事業で、施工中の白山頭首工の工事につきましては、今年度から頭首工の右岸側の改修を順調に進めております。

そして、当方の第二発電所につきましては、来年の8月に運転試験を目指して、発電所の上屋工事も契約を済ませ、また、導水管路工事もお陰様で順調に進んでおり、何とかして8月のお盆までに通水できるようにしたいということで頑張っております。と申しますのも、国交省の取水量の許可は、最大時には13 m³/s、その次が10 m³/s、そして、9月の上旬からは約5 m³/sと水量が少なくなることから、何とか水量が十分にある8月のお盆ごろに試運転を目指しているわけであります。

一方、財政運営につきましては、一般会計分の借入金の残高は、平成26年度末では2億2,900万円余りありましたが、平成27年度末では約3,000万円減額の1億9,800万円余りとなり、更に財政の健全化に努力しているところであります。

今後とも、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、組合員の皆様のご健勝をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

平成28年12月 吉日

第67回通常総代会開会

第67回通常総代会を3月22日(火)に辰口温泉まつさきにおいて開会しました。善田晋作理事長が開会の挨拶後、議案審議に入り平成28年度一般会計・特別会計予算案等、提出議案17議案を審議し、全議案とも原案どおり可決されました。

(現員総代99名、出席総代70名)

議事終了後、来賓でご臨席をいただいた竹田文雄石川県南加賀農林総合事務所長が「貴土地改良区が事業主体となり建設している宮竹用水第二発電所が平成30年の供用に向けて順調に工事が進んでいると聞いており、これらにより、土地改良施設の維持管理費の軽減に加えて再生可能エネルギーの普及につながるように期待をしている」と挨拶。また、田辺昌幸北陸農政局手取川流域農業水利事業所長は、「予算の件に関しては、11月26日にTPP対策大綱が閣議決定され、これに基づき補正予算ということで、全体額で約4,008億円、農業関係では990億円の大幅な予算が確保されたところであり、また、28年度当初予算も230億円という額になり全体で3,820億円、補正予算と合わせて1,222億円という大幅な増額を勝ち得たところで、当初予算は私ども土地改良区の実施の上で回復するのが至上の命題だというふうに申し上げてきたが、公共事業が伸び悩んでいる中、これだけの増額を勝ち得たのは農業関係者の皆様方からの声や組織が結集され、このような成果になったと感謝申し上げる次第である」と挨拶されました。

◆可決された議案は次のとおり

報告第1号 平成27年度特別会計職員退職給与金積立金補正予算について (専決)

議案第1号 平成27年度一般会計歳入歳出補正予算について

議案第2号 平成27年度特別会計農地転用決済金補正予算について

議案第3号 平成27年度特別会計宮竹用水第一発電事業補正予算について

議案第4号 平成27年度特別会計宮竹用水第二発電事業補正予算について

議案第5号 平成28年度経常賦課金の額及び徴収について

議案第6号 平成28年度農地転用決済金について

議案第7号 平成28年度役員報酬について

議案第8号 平成27年度一時借入金について

議案第9号 平成28年度一般会計歳入歳出予算について

議案第10号 平成28年度特別会計農地転用決済金予算について

議案第11号 平成28年度特別会計職員退職給与金積立金予算について

議案第12号 平成28年度特別会計財政調整基金予算について

議案第13号 平成28年度特別会計宮竹用水第一発電事業予算について

議案第14号 平成27年度借入金について

議案第15号 平成28年度特別会計宮竹用水第二発電事業予算について

議案第16号 平成28年度特別会計宮竹用水第二発電事業の債務負担行為について

議案第17号 平成28年度歳計現金等の預入先について



開会の挨拶をする善田理事長



採決状況



祝辞を述べる石川県南加賀農林総合事務所
竹田所長



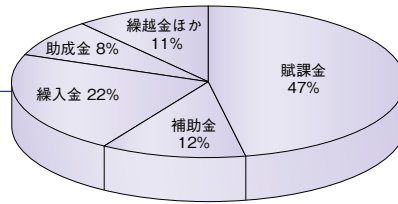
祝辞を述べる北陸農政局手取川流域農業水利事業所
田辺所長

平成28年度 予算内容

■一般会計

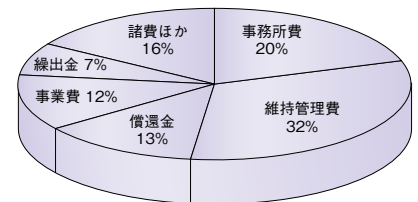
歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	賦課金	82,160	△311
2	財産収入	27	
3	補助金	22,018	1,475
4	借入金	2	
5	雑収入	3,841	△2,587
6	繰越金	8,210	△23,944
7	寄付金	1	
8	繰入金	38,468	13,792
9	負担金	1,000	△600
10	交付金	5,400	△32,850
11	助成金	14,800	
12	委託費	200	
歳入合計		176,127	△45,025



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	会議費	14,372	729
2	事務所費	34,968	△1,807
3	分水管理費	1,555	
4	維持管理費	56,800	520
5	財産費	1	
6	負担金	1,896	△97
7	償還金	23,622	△218
8	事業費	20,497	△35,591
9	徴収手数料	1,482	△58
10	諸費	4,201	200
11	返済金	1	
12	管理体制整備推進活動費	200	
13	地域用水機能活動費	3,100	△1,200
14	繰出金	11,558	△1,067
15	消費税	100	
16	予備費	1,774	△6,436
歳出合計		176,127	△45,025



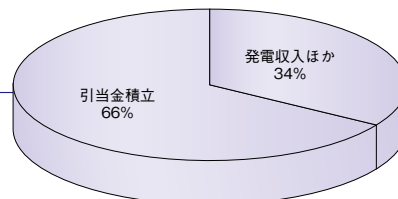
■特別会計

- 農地転用決済金予算 75,744千円
- 職員退職給与金積立金予算 10,700千円
- 財政調整基金予算 45,744千円
- 宮竹用水第二発電事業予算 659,722千円

●宮竹用水第一発電事業

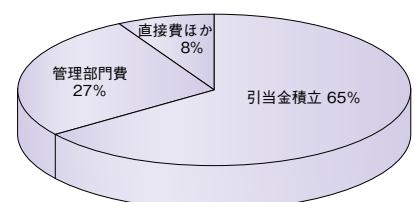
歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	発電収入	45,370	△50,274
2	雑収入	79	43
3	事業費	0	△5,000
4	引当金積立	87,148	49,027
歳入合計		132,597	△6,204



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	直接費	6,977	△5,381
2	資本費	3,960	△2,354
3	管理部門費	35,745	2,764
4	引当金積立	85,915	△1,233
歳出合計		132,597	△6,204



平成28年度 臨時総代会開会

平成28年度臨時総代会を11月18日(金)に辰口温泉たがわ龍泉閣において開会しました。善田晋作理事長の開会の挨拶後、議案審議に入り、平成27年度一般会計・特別会計補正予算(専決)の報告2件のほか、平成27年度一般会計・特別会計決算の議案9件を審議し、原案どおり承認可決されました。

(現員総代99名、出席総代69名)

議事終了後、来賓でご臨席をいただいた道下和夫石川県南加賀農林総合事務所長が、「農業農村整備事業の推進については、国ではTPP関連対策を始め、農業競争力強化、防災、安全対策加速化を促進するため平成28年度の第二次補正予算として1,752億円が計上され、本県では、宮竹用水関係の基幹水利施設の予防保全対策により排水機場などの機械設備の補修について計画の前倒し進捗が図れるものと期待している。また、国の29年度概算要求では、農林水産業の成長産業化、美しき活力ある農山漁村を実現するために農業農村整備関係事業予算を前年比で120%と増額要求がされ、県と致しても、これに対応し老朽化による施設の維持管理費の増大が懸念されるが、今後とも施設が安定して規模を発揮していくため、継続して予算の確保に努めて参る」と挨拶されました。

また、田辺昌幸北陸農政局手取川流域農業水利事業所長は、「国の補正予算は、昨年度と比べて1.8倍という非常に大きな額をいただいた。これも昨年度皆様方からお力添えをいただいたその結果だと思っている。これからも日本の農業を守るために土地改良事業は大変大事なことだということを提案していただければありがたい。それを踏まえた29年度予算、今回予算要求120%ということになり、満額が確保されると、6,000億円を超えて平成21年度の5,772億を超えるという額になり、少しでも多く上乗せして、特に当初予算で確保するというのが一番大事だと思っているが、皆様方からご協力いただいたと思っている」と挨拶されました。

◆可決及び承認された議案は次のとおり

報告第1号 平成27年度一般会計歳入歳出補正予算(専決)について

報告第2号 平成27年度特別会計宮竹用水第一発電事業補正予算(専決)について

議案第1号 定款の一部改正について

議案第2号 平成27年度一般会計歳入歳出決算について

議案第3号 平成27年度特別会計農地転用決済金決算について

議案第4号 平成27年度特別会計職員退職給与金積立金決算について

議案第5号 平成27年度特別会計宮竹用水第一発電事業決算について

議案第6号 平成27年度特別会計宮竹用水第二発電事業決算について

議案第7号 平成27年度特別会計財政調整基金決算について

議案第8号 平成27年度財産目録について

議案第9号 平成27年度事業報告書について



開会の挨拶をする善田理事長



出席した総代の皆さん



祝辞を述べる石川県南加賀農林総合事務所
道下所長



祝辞を述べる北陸農政局手取川流域農業水利事業所
田辺所長

平成27年度 決算報告

■一般会計 平成28年5月31日現在

歳入の部

(単位：円)

款	項	決 算 額	当初予算比
1	賦 課 金	82,235,870	△235,130
2	財 産 収 入	26,150	△850
3	補 助 金	21,227,500	684,500
4	借 入 金	0	△2,000
5	雑 収 入	5,697,507	△730,493
6	繰 越 金	32,153,005	△995
7	寄 付 金	0	△1,000
8	繰 入 金	27,875,148	△350,852
9	負 担 金	535,100	△1,064,900
10	交 付 金	38,250,000	
11	助 成 金	14,800,000	
12	委 託 費	194,400	△5,600
歳 入 合 計		222,994,680	△1,707,320

翌年度繰越金（平成28年度へ）17,760,757円

歳出の部

(単位：円)

款	項	決 算 額	当初予算比
1	会 議 費	11,497,396	△2,145,604
2	事 務 所 費	32,234,243	△4,540,757
3	分 水 管 理 費	1,555,000	
4	維 持 管 理 費	58,139,264	△1,690,736
5	財 産 費	100,136	△39,864
6	負 担 金	1,587,108	△405,892
7	償 還 金	23,819,051	△20,949
8	事 業 費	56,292,675	204,675
9	徴 収 手 数 料	1,432,544	△107,456
10	諸 費	2,941,799	△1,059,201
11	返 済 金	0	△1,000
12	管理体制整備推進活動費	194,400	△5,600
13	地域用水機能活動費	3,393,307	△906,693
14	繰 出 金	12,047,000	△439,000
15	消 費 税	0	△100,000
16	予 備 費	0	△8,210,000
歳 出 合 計		205,233,923	△19,468,077

■特別会計

●農地転用決済金

歳入の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	決 済 金	28,785,064	1,785,064
2	積 立 金	36,146,726	726
3	雑 収 入	101,719	51,719
4	返 済 金	0	△1,000
歳 入 合 計		65,033,509	1,836,509

●職員退職給与金積立金
歳入歳出決算額 14,954,359円

歳出の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	償 還 金	7,462,750	750
2	繰 出 金	0	△1,000
3	積 立 金	57,570,759	1,837,759
4	貸 出 金	0	△1,000
歳 出 合 計		65,033,509	1,836,509

●財政調整基金
歳入歳出決算額 44,529,267円

■借入金状況 平成28年3月31日現在

(単位：円)

平成27年度末借入金残高	653,906,750	(平成26年度より245,974,250円の増)
内訳		
宮竹用水土地改良区負担（組合員からの賦課金より支払い分）	198,756,750	(平成26年度より30,655,750円の減)
宮竹用水第二発電所負担（発電売上金より支払い予定分）	455,150,000	(平成26年度より276,630,000円の増)

● 第一発電事業 平成28年3月31日現在

貸借対照表

(単位：円)

勘定科目	借 方	貸 方
【固定資産】	1,667,695,500	259,399,990
土 地	12,141,000	
建 物	71,128,000	
構 造 物	878,992,000	
機 械 装 置	705,434,500	
減価償却累計額		259,399,990
【流動資産】	112,299,862	
現 金 及 び 預 金	106,175,290	
未 収 金	6,124,572	
【固定負債】		43,728,420
退職給与引当金		7,440,420
修繕引当金		36,288,000
【流動負債】		21,592,765
未 払 費 用		21,592,765
【剰余金】		1,418,653,777
資 本 剰 余 金		1,267,338,683
建設改良積立金		151,315,094
【純利益】		36,620,410
合 計	1,779,995,362	1,779,995,362

損益計算書

(単位：円)

勘定科目	借 方	貸 方
【発電収益】		97,804,354
発 電 収 益		97,804,354
【その他収入】		4,790,351
預 金 利 子		14,783
雑 入		77,568
事 業 補 助 金		4,698,000
【直接費】	16,058,053	
売 電 更 新 費	5,292,000	
人 件 費	6,590,708	
退職給与引当金繰入	77,568	
修 繕 費	945,600	
修繕引当金繰入	3,024,000	
諸 費	128,177	
【資本費】	15,446,964	
減価償却費繰入	12,864,706	
一 般 管 理 費	2,582,258	
【管理部門費】	34,469,278	
共通施設維持管理費	33,078,789	
発電所維持管理費	1,390,489	
【当期純利益】	36,620,410	
合 計	102,594,705	102,594,705

利益処分計算書（損失処理計算書）

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
【当期利益】	36,620,410
合 計	36,620,410
【利益処分額】	
建設改良積立金	36,620,410
合 計	36,620,410
次年度繰越利益	0

● 第二発電事業 平成28年3月31日現在

貸借対照表

(単位：円)

勘定科目	借 方	貸 方
【固定資産】	910,324,799	
建 設 仮 勘 定	910,324,799	
【流動資産】	283,365,870	
現 金 及 び 預 金	110,304,709	
未 収 金	173,061,161	
【固定負債】		460,577,161
日本政策金融公庫借入金		455,150,000
他 会 計 借 入 金		5,427,161
【流動負債】		283,340,593
未払費用		283,340,593
【剰余金】		454,640,924
資 本 剰 余 金		455,161,500
前 期 欠 損 金		△520,576
【純損失】	4,868,009	
合 計	1,198,558,678	1,198,558,678

損益計算書

(単位：円)

勘定科目	借 方	貸 方
【その他収入】		10,703
預 金 利 子		10,703
【直接費】	2,948,692	
諸 費	2,948,692	
【資本費】	1,930,020	
借 入 金 利 子	1,930,020	
【当期純損失】		4,868,009
合 計	4,878,712	4,878,712

■地積状況 平成28年5月31日現在

市名	年度	平成26年度末 (ha)	平成27年度末 (ha)	比 較 (ha)	備 考
能 美 市		1,164	1,161	△3	農地転用等による減
小 松 市		819	815	△4	〃
合 計		1,983	1,976	△7	

■組合員状況 平成28年5月31日現在

選挙区	年度	平成26年度末 (人)	平成27年度末 (人)	比 較 (人)	備 考
第 1 区		529	526	△3	
第 2 区		338	340	2	
第 3 区		617	633	16	
第 4 区		358	358		
第 5 区		428	427	△1	
第 6 区		353	353		
第 7 区		164	163	△1	
第 8 区		434	428	△6	
合 計		3,221	3,228	7	

■選挙区域

第 1 区	能美市岩本町、灯台笹町、宮竹町、三ツ口町、長滝町、岩内町、火釜町、山田町、三ツ屋町、倉重町、出口町、上開発町、下開発町
第 2 区	能美市北市町、徳久町、荒屋町、高座町、下清水町、上清水町、三道山町、東任田町、吉光町、新保町、秋常町、末寺町
第 3 区	能美市湯谷町、石子町、佐野町、牛島町、末信町、寺井町、小長野町、大長野町、小杉町
第 4 区	能美市五間堂町、中庄町、福岡町、西二口町、浜開発町、下ノ江町、大成町、中ノ江町
第 5 区	小松市高堂町、蛭川町、松梨町、犬丸町、荒屋町、御館町、梯町、島田町、大島町
第 6 区	小松市千代町、能美町、一針町、平面町、長田町、野田町
第 7 区	小松市小島町、長崎町、上牧町、下牧町、鶴ヶ島町、坊丸町
第 8 区	小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町 能美市和気町、来丸町、辰口町、徳山町

●小松能美土地改良協会功労者表彰

平成28年5月27日(金)に小松商工会議所にて開催された平成28年度小松能美土地改良協会総会において、功労者表彰が行われました。

本土土地改良区より田中肇氏(3区:能美市末信町)、麻田良一氏(4区:能美市五間堂町)、北村栄次氏(8区:小松市古府町)の3氏が選ばれ、和田慎司会長(小松市長)より出席した田中肇氏に表彰状と記念品が手渡されました。

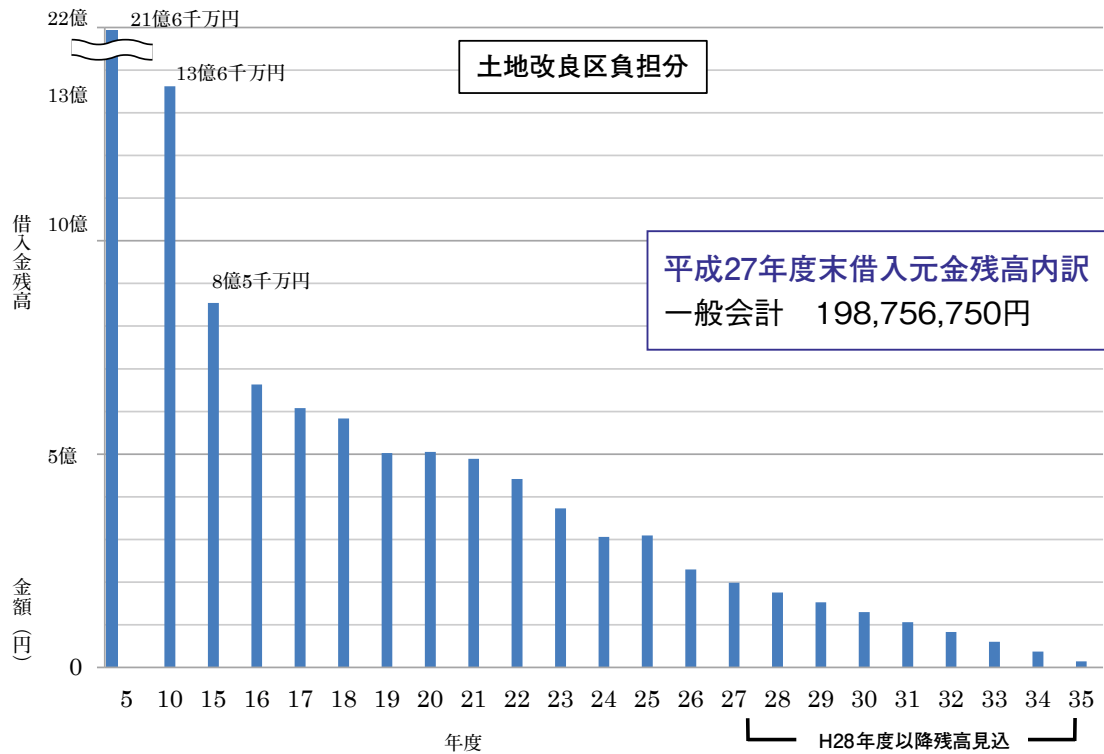
3氏とも平成15年1月より総代に就任。当土地改良区の運営並びに国営かんがい排水事業手取川流域地区や県営農業用水再編対策事業宮竹地区等の土地改良事業の推進に尽力し、農業振興・地域用水の推進に努められた。



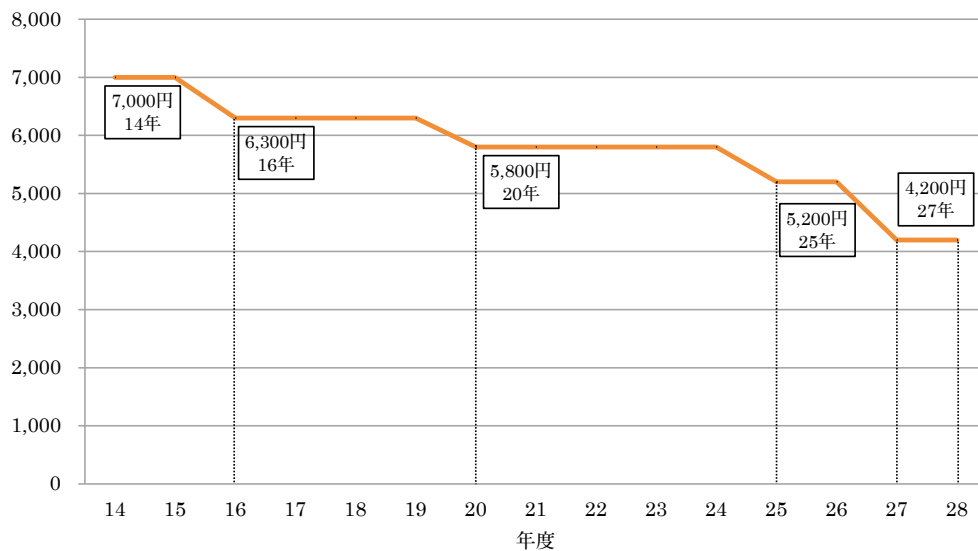
田中 肇氏

■平成27年度借入元金状況

1. 借入元金残高推移表



2. 経常賦課金推移表 (10aあたり)



■賦課金の主な用途

- ①維持管理費（用排水路、水門、用排水機場などの施設に係る維持費など）
- ②事業費（用排水路、水門、用排水機場などの改修工事費用）
- ③償還金（事業費の財源として平成20年から現在までに借入した返済元利金）
- ④会議費（総代会・役員会の運営費、報酬など）
- ⑤事務所費（職員人件費、事務所維持費など）

平成27年度 各種土地改良事業

■県営かんがい排水事業 得橋下流地区（平成27年度事業完了）

施設名	場所	事業量		事業費
千代用水路	能美市牛島町地内	復旧工	1式	9,025千円
		補償	1式	

■県営基幹水利施設予防保全対策事業 手取川左岸地区

施設名	場所	事業量		事業費
下郷用水路	能美市吉光町地内	用水路改修	96.3m	17,057千円
山川用水路	能美市来丸町地内	緊急対応工事	14.6m	

下郷用水路（能美市吉光町地内）

着工前



完成



山川用水路（能美市来丸町地内）

着工前



完成



■県営基幹水利施設予防保全対策事業 宮竹第2地区

施設名	場所	事業量		事業費
河原水門	小松市高堂町地内	操作設備更新	1式	6,702千円
下郷用水路	能美市善光町地内	転落防止柵設置	180m	

河原水門（小松市梯町地内）

着工前



完成



■団体営地域用水環境整備事業 宮竹用水地区

施設名	場所	事業量	事業費
宮竹用水第二発電所	能美市岩本町・灯台 笹町・宮竹町地内	機械電気設備制作据付工事（入口弁） 1式	357,041千円
		導水管路・上屋工事 1式	
		測量及び試験費 1式	
		用地買収及び補償費 1式	



■土地改良施設維持管理適正化事業

施設名	場所	事業量	事業費
松下用水路	能美市三ツ屋町地内	用水路補修 212.1m	12,633千円
島田用水路	小松市長田町地内	用水路補修 270.5m	10,600千円
高堂用水路	能美市寺井町地内	用水路補修 115m	15,665千円
上郷用水路転落防止柵	能美市岩内町地内	転落防止柵部品交換 1式	2,198千円
実施設計業務	上記4地区		1,404千円
計			42,500千円

(施設名)

(着工前)

(完成)

松下用水路



島田用水路



高堂用水路



用水探検を開催しました

平成28年10月4日(火)に能美市佐野町地内の得橋用水で湯野小学校4年生54名、また10月18日(火)には、能美市岩本町地内の上郷用水で宮竹小学校4年生31名が参加し、用水探検を行いました。

用水探検では、停水して水位が下がった水路内に入り、水質調査やゴミ拾い、また生息するアユやウグイなどを捕まえました。活動の後、県内水面水産センターの職員から捕れた生き物の説明があり、参加した児童は沢山魚が住んでいることに驚き、活動を通じて「これからは、水路を大切にしていきたい」と感じとっていました。

■得橋用水で捕れた生き物

ウグイ・ウキゴリ・ドンコ・ヨシノボリ・タモロコ・ドジョウ・モクズガニ

■上郷用水で捕れた生き物

アユ・ウグイ・ワカサギ・オイカワ・カマツカ・ヨシノボリ・スナヤツメ・シマドジョウ・タカハヤ

湯野小学校



宮竹小学校



全国土地改良大会石川大会が開催されました

第39回全国土地改良大会石川大会は10月25日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開かれました。石川県内での開催は18年ぶり2回目で、全国の農業農村整備に携わる関係者約4,300人が参加し、農業・農村が更に発展するよう結束を誓いました。

また翌日26日には、本土地改良区が管理する沈砂池に県外より約500人の皆様が視察され、沈砂池の目的・役割等をPRしました。



大会の様様



沈砂池の視察

組合員の皆様へのお知らせ



1. 経常賦課金について 賦課基準日：4月1日

10オール当りの賦課金	当 該 地 区		
10/10 4,200円	能美市管内（和気町、大成町を除く） 小松市管内（上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部を除く）		
9/10 3,780円	能美市和気町、大成町 小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部		
区 分	納入回数		納入期限
年額20,000円以上	分割納入	第1期	6月1日納期
		第2期	11月30日納期
年額20,000円未満	一括納入		11月30日納期

2. 農地転用決済金について

区 分	農地転用決済金	雨水排水放流負担金
一般住宅で1,000㎡以下のもの	400円 (一部地区 360円)	20円
会社、共同住宅、工場等営利目的のもの 一般住宅で1,000㎡以上のもの		24円

※申請手数料が1筆につき1,000円がかかります。

※年度内に上記の金額を納めても4月1日現在を賦課基準日としておりますので当該年度は一定地区内として賦課金がかかります。（翌年度から除外となります。）

3. 生活排水放流負担金について

区 分	金 額	申請更新手続き
一般住宅	免 除	新規申請後、翌年に継続申請にて永久扱い
会社、工場、事務所等	一時金 5,000円/人槽	新規申請後翌年に継続申請後3年ごとに継続申請
飲食店、旅館、病院、スーパーマーケット	一時金 6,000円/人槽	〃
工業、ガソリンスタンド等の油水分離槽からの放流	年間 5,000円/槽	〃
団地造成及び開発等	一時金 35,000円/区画	なし

※申請手数料が1件につき1,000円がかかります。

※下水道への放流は申請の必要はありません。また、下水道へ切り替えた場合は土地改良区へお知らせ下さい。

4. 用排水路敷使用負担金

区 分	負担金額	申請更新手続き
一般	免 除	新規申請後3年ごとに継続申請
営業目的1（使用面積1坪以上の場合）	年間 1,500円/坪	〃
営業目的2（使用面積1坪未満の場合）	年間 一律1,500円	〃

※申請手数料が1件につき1,000円がかかります。

※当土地改良区が管理する水路敷を使用(通路用の橋を設置等) する場合は、必ず届出をお願いします。

こんな時には届出を!!

届出がないと、従来の方に賦課金がかかります。

①「組合員（耕作者）異動届」（組合員資格の得喪通知）

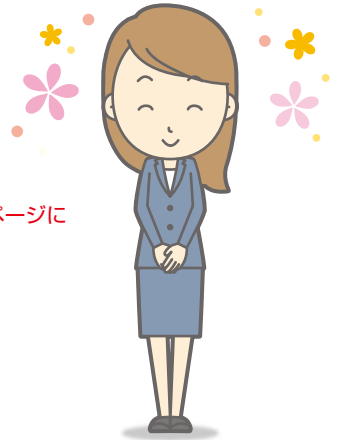
1. 組合員の方が死亡（相続）されたとき
2. 組合員の方が住所などを変更したとき
3. 農地を売買、交換、または貸借の変更、経営移譲により資格の交替があったとき

市役所（農業委員会）に届出済、または所有権移転登記済であっても、

直接、宮竹用水土地改良区に届出がないと、賦課台帳は変わりません。

※「組合員（耕作者）異動届」の様式は、次頁をコピーしてお使い下さい。宮竹用水土地改良区ホームページにも掲載していますのでご利用ください。

※年度途中での土地の異動（土地原簿の変更）は出来ませんのでご注意下さい。



耕作反別異動の場合、2月末までに申請いただけないと翌年の賦課金変更間に合いませんので、早めに申請をお願いします。

対象土地が書ききれない場合は、ホームページより『別記. 資格得喪の対象たる土地』を出力いただくか、土地改良区までご連絡ください。相続等で対象土地が不明確の場合は、土地改良区までお問い合わせください。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

宮竹用水土地改良区理事長
善 田 晋 作 殿

記入例

現組合員 住所 〇〇市〇〇町〇〇
氏名 宮竹 太郎

新組合員 住所 〇〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市△△町〇〇
氏名 宮竹 花子
生年月日 昭和・平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日生
電話 (△△△△) □□ - 〇〇〇〇

組合員資格得喪通知書

下記事項により組合員資格が得喪したため、土地改良法第43条第1項の規定により通知します。

1. 資格得喪の対象たる土地

市 名	町 名	字	地 番	地 目	地 積	備 考
〇〇市	△△町	丁	〇〇	田	1,400	
〇〇市	△△町	丙	□□	田	650	

2. 資格得喪の原因及びその時期

(1) 原 因 経営移譲、死亡により相続・贈与、売買、賃貸借、交換など

(2) 時 期 平成 〇〇年 〇月

証 明 書

上記のとおり異動したことを証する。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

町（内）会長又は生産組合長

△△町

町（内）会長 印

生産組合長 山田 一郎 印

死亡の場合は押印不要です。

町会長か生産組合長のどちらかの方に、記名・押印（確認）をいただいでください。

記入方法など、わからないことがあれば事務局までお問い合わせください。

②「農地転用等の届出」（地区除外の届出）…このとき**決済金**が必要になります。

1. 農地転用（宅地、駐車場など）する場合
2. 公共事業用地（道路、公共物建物、新幹線など）にする場合
3. 水田を畑にするなど用水を使用しなくなる場合

地区除外の届出がないと台帳から除外できないため、従来通り賦課徴収されますので、ご注意ください。

※届出用紙は土地改良区事務所にあります。



決済金とは

農地転用などにより地区除外をする場合は、土地改良法（第42条第2項）により決済金の納入が義務付けられています。事業に参加している土地が、その途中で不参加となるため、残りの事業分を支払っていただくものです。具体的には、転用に係る運営費、維持管理費、償還金（借入金）を一括して支払っていただけます。これにより残った農地の負担が過重にならないようになります。（金額は13頁参照）

農地転用決済金は譲渡費用と認められます

土地を売却された際に土地改良区へ納付した決済金は、一定の要件を満たせば譲渡費用として認められることになりました。税務署へ更生手続をすれば所得税が減額される場合があります。なお、対象者は過去5年間に決済金を支払われた組合員の方です。詳しくは税務署にお問い合わせ下さい。

現組合員	住所
	
	氏名..... ㊟
新組合員	住所 〒 -
	
	フリガナ
	氏名..... ㊟
	生年月日 昭和・平成 年 月 日生
	電話 () -

組 合 員 資 格 得 喪 通 知 書

下記事項により組合員資格が得喪したので、土地改良法第43条第1項の規定により通知します。

1. 資格得喪の対象たる土地

市 名	町名	字	地番	地目	地積㎡	備考

2. 資格得喪の原因及びその時期

(1) 原 因

(2) 時 期

証 明 書

上記のとおり異動したことを証する。

平成 年 月 日

町（内）会長又は生産組合長

町（内）会 長	印
.....	
町	
.....	
生 産 組 合 長	印
.....	

これからの予定

3月 第68回通常総代会

豊年講春季大祭（3日：白山比咩神社）

春の停水（3月8日～3月14日）

支線水路清掃（各日曜日）



平成 28 年度の宮竹用水標語です。

最優秀賞作品 『大切な水 未来につなごう 宮竹用水』

能美市立福岡小学校 岡元 杏 朱 さん

●優秀賞

『捨てないで きれいな用水 大切に』

能美市立宮竹小学校 小林さくら さん

『宮竹用水 きれいな水を 未来へと』

小松市立能美小学校 郡 美優 さん

『いつまでも 恵みの水を 大切に』

能美市立湯野小学校 藤本 凜花 さん

『わがまちに 大切な水 宮竹用水』

能美市立寺井小学校 岡寄 結衣 さん

『宮竹用水 大事にしよう みんなのために』

小松市立国府小学校 谷口ひかる さん

●佳 作

『自分たちの 未来のための 宮竹用水』

能美市立粟生小学校 近多 凱斗 さん

『僕たちの 宮竹用水 きれいにね』

小松市立荒屋小学校 黒崎 駿介 さん

『きらきら輝く 宮竹用水 大切に』

能美市立辰口中央小学校 市川 佳奈 さん

『宮竹用水 大事に使って 守ろうよ』

小松市立犬丸小学校 東 志導 さん

『いつまでも 大切にしよう 宮竹用水』

能美市立浜小学校 吉田 渉 さん

平成 27 年度
管内 11 小学校 4 年生より
604 点の作品が
寄せられました。

■事務局構成 ※平成28年4月1日より発電課を新設しました。

参 事 道下 昭一		
事務局長 室谷 隆盛		
総 務 課	工 務 課	発 電 課
主 幹 大寺 晃 主任主事 前川真季子 主 事 東 永吏 主 事 奥谷 祐也	主 幹(兼) 大寺 晃 主 事(兼) 奥谷 祐也	主 幹 川端 真

●職員人事 採用 平成28年4月1日付 事務局長 室谷 隆盛
主 事 奥谷 祐也
異動 平成28年4月1日付 主 幹 川端 真（工務課 主幹）

事務所案内図



広報・水土里ネットみやたけ 第 18 号

■発 行
平成28年12月
■発行所
宮竹用水土地改良区
〒923-1121
石川県能美市寺井町135
TEL(0761)57-0113
FAX(0761)57-4191
http://www.miya-you.or.jp
E-mail:info@miya-you.or.jp
■編 集
宮竹用水土地改良区事務局
■制 作
北國新聞社出版局